

第9回及び第10回で協議された内容



最終案決定の際のポイント

- ① 実施区域
- ② 町割
- ③ 町名

協議内容

① 実施区域について

- ・現在の入谷地区全体を実施区域とする。
- ⇒2回行われたアンケートは入谷地区全体を対象としていることもあり、実施区域についても入谷地区全体とする。

② 町割りにについて

- ・小田急線と幹線道路で大きく割り、その後、住居表示整備実施基準や現状に則して調整。
- ・小田急線を軸に東側を4つ、西側を5つ、合計9つに丁目を分割する。
- ⇒ワークショップを重ね、ホームページやアンケートにも掲載済み。5丁目までである現在の入谷地区を9つに分割する。

③ 町名について

- ・小田急線より東側を「入谷東」、小田急線より西側を「入谷西」とする。
- ⇒検討会での町名における協議のポイント

1. 「入谷」の地名を残すか
2. 一部の地名を「谷戸山公園」とするか
3. 「入谷」の地名を残すとした場合でも入谷に東西を付けるか
4. 東西を付けるとして、それを頭に付けるか（「東入谷」）、後ろに付けるか（「入谷東」）

1. 「入谷」の地名を残すか

「入谷」を残していきたいとの委員からの意見と、アンケートの自由意見で「入谷」以外の地名があまり挙げられなかったことから、全員賛成で「入谷」の地名を残すこととする。

3. 「入谷」の地名を残すとした場合でも入谷に東西を付けるか

5丁目だった入谷を9つに分割することから、下の例のとおり、「入谷」の町名を何も変えないままだと、一瞥だけでは容易な判断が難しいが、例えば、東西を使用すれば、実施前と実施後の判断は容易となる。このことから、小田急線で東西に分かれることもあり、全員賛成で町名に東西を付けることとする。

「入谷」のまま

実施前（現在）	実施後
入谷3丁目1234番地の5	→ 入谷一丁目1番2号
入谷4丁目1234番地の5	→ 入谷三丁目1番2号

「東西」を使用する

実施前（現在）	実施後
入谷3丁目1234番地の5	→ 入谷東一丁目1番2号
入谷4丁目1234番地の5	→ 入谷東三丁目1番2号

2. 一部の地名を「谷戸山公園」とするか

新しい地名として「谷戸山公園」を採用するかについて、アンケートでは下図のとおり結果となり、意見としては「公園をアピールできる」、「斬新ですばらしいアイデア」、「町名が長く、書きにくい」、「公園内に住んでいる印象を与える」、「この先も絶対に公園のままであるとは言えない」、「周りが入谷であるのに、ここだけ入谷でないとなると子どもが何か言われるのではないか」などの意見が見られた。

そのなかでも、「谷戸山公園を採用する案が大きく上回っているのは入谷4丁目で、他は僅差が谷戸山公園を採用しない案が上回っていることもあり、ここに住んでいる方の意見を優先してよいのではないか」との意見を重視し、賛成多数で谷戸山公園を採用しないこととする。

	地名に「谷戸山公園」を	
	採用しない	採用する
入谷地区全体	948	1169
小田急線より東側	487	787
小田急線より西側	425	336
入谷3丁目(東)	51	41
入谷4丁目	281	505
入谷5丁目(東)	155	241
入谷3丁目(西)	114	83
入谷5丁目(西)	96	90
入谷1丁目	149	127
入谷2丁目	66	36
住所未定	36	46

※(東)(西)について
小田急線を軸に東西に分けています。

4. 東西を付けるとして、それを頭に付けるか（「東入谷」）、後ろに付けるか（「入谷東」）

賛成多数で、アンケート結果のとおり、東西を後ろに付け、「入谷東」「入谷西」とする。

最終案の作成

これらの協議をもとに、最終案を作成。
住居表示実施最終案については、「住居表示実施最終案」をご覧ください。

